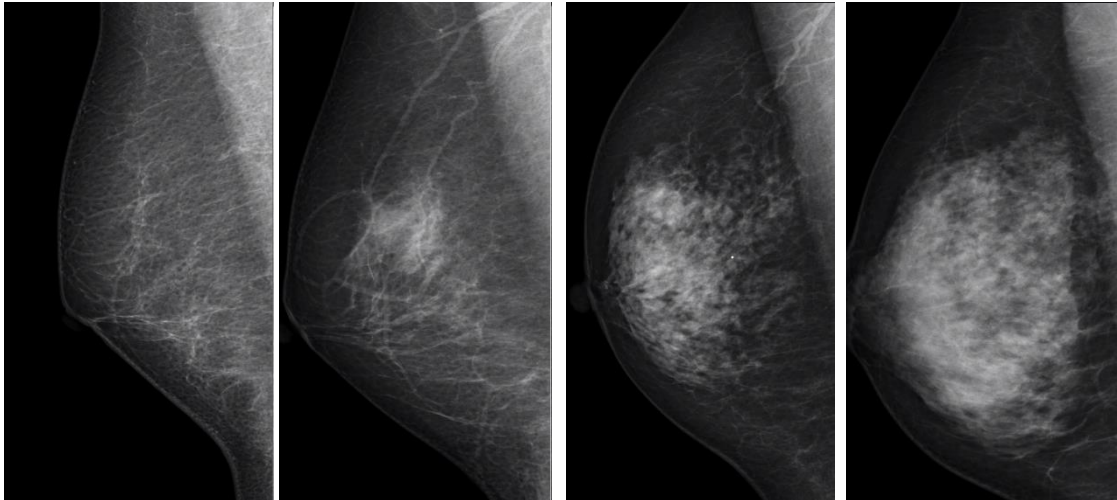


# マンモグラフィでわかる乳房タイプ

乳房は主に乳腺組織と脂肪組織でできています。  
乳腺の量は個人差が大きく、以下の4パターンの分類があります。



脂肪性

散在性

不均一高濃度

極めて高濃度

低

乳腺密度

高

「不均一高濃度」「極めて高濃度」は乳腺組織が豊富で「高濃度乳房」と呼ばれ日本人女性の約4割を占めています。

マンモグラフィでは乳腺は白く、脂肪は黒くうつり、“しこり”は白くうつります。  
乳腺密度が高いと、“しこり”は乳腺の中に埋もれてしまい見つけにくくなります。

## 高濃度乳房といわれたら？

高濃度乳房と判定されても『異常である』『乳がんになりやすい』と心配する必要はありませんが、マンモグラフィでは乳がんを見つけにくい乳腺タイプです。

乳腺密度の影響を受けにくい超音波検査と交互に検診を受けていただくか、マンモグラフィと超音波の併用検診を受けていただくことをおすすめします。

自分の乳房を意識した生活を送りましょう！！  
変化があれば早期受診を！！

